

もも・ネクタリン特報

H27. 9. 4 No. 11
J A 中野市営農センター
J A 中野市りんご・もも部会



収穫終了後のボルドー散布

本年におけるせん孔細菌病の発生状況は昨年と比較すれば全体的に減少しましたが、園地・品種によっては多発傾向で葉病斑や夏型枝病斑も散見されており、次年度への越冬量も多いと予想されます。越冬菌は、落葉して間もない落葉痕に感染しやすいため、台風が襲来すると風雨により落葉と感染が同時に起こり、多発が心配されます。

秋季ボルドー散布は原則として風雨前（台風襲来前）に実施し、越冬菌密度を減らすよう努めましょう。

【せん孔細菌病対策 ボルドー液 散布日目安】 *発生園は、最低2回散布しましょう。

多発園は9月上中旬～10月上旬に3回。 散布間隔は14日以内を厳守してください。

散布時期 散布品種	第1回 ボルドー散布	第2回 ボルドー散布	第3回 ボルドー散布
・早生種～中生種 ・晩生種(川白、黄金桃など)	収穫終了後	第1回散布から 10～14日後	第2回散布から 10～14日後
・極晩生種(白根白桃など)	収穫終了後	第1回散布から 10～14日後	

もも

下記のいずれかを選択して散布下さい

ボルドー体系

コサイド3000体系

隣接地への飛散(農薬汚れ等)が心配される場合

散布時期：9月上中旬～（収穫終了後）

散布薬剤： 水 100ℓ
4-12式ボルドー液 生石灰 1200g
硫酸銅 400g
スミチオン乳剤（3日前、6回） 100ml
KKステッカー（固着性展着剤） 33ml

対象病虫害：せん孔細菌病、モモハモグリガ、ナシヒメシンクイ、
ハマキムシ類、カメムシ類

散布量：10a当たり 600ℓ

散布時期：9月上中旬～（収穫終了後）

散布薬剤： 水 100ℓ
コサイド3000 50g
KKステッカー（固着性展着剤） 33ml

対象病虫害：せん孔細菌病

散布量：10a当たり 600ℓ

*害虫対策としてスミチオン乳剤(3日目、6回)または、
劇ダイアジノン水和剤34(前日、4回)を加用してもよい。
ただし、隣接地への飛散(収穫前規制、農薬汚れ等)に注意する。

【注意事項】

*KKステッカーは調合液をよく攪拌させながら必ず最後に加用する。

*KKステッカーに代えて、アビオンEの1000倍でもよい。

①台風等で強風・降雨が予想される場合は、風雨前の予防散布を徹底する。

②ボルドー液に代えて、ICボルドー412の30倍(水100ℓに3.3kg)でもよい。

③コスカシバの発生園は、落葉後に劇ラビキラー乳剤200倍(休眠期・1回)を樹幹および主枝へていねいに散布する。

第1回

散布日 月 日
散布量 ℓ

第2回

散布日 月 日
散布量 ℓ

第3回

散布日 月 日
散布量 ℓ

ネクタリンの防除は裏面をご覧ください

ネクタリン

下記のいずれかを選択して散布下さい

ボルドー体系

コサイド 3000 体系

隣接地への飛散(農薬汚れ等)が心配される場合

散布時期：9 月上中旬～（収穫終了後）

散布薬剤：

水

1 0 0^{リットル}

I C ボルドー412

3. 3 k g

劇ダイアジノン水和剤 34（21 日前、3 回）

1 0 0 g

KK ステッカー（固着性展着剤）

3 3 ml

対象病害虫：せん孔細菌病、シンクイムシ類、
ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ若齢幼虫

散 布 量：1 0 a 当り 6 0 0^{リットル}

散布時期：9 月上中旬～（収穫終了後）

散布薬剤：

水

1 0 0^{リットル}

コサイド 3 0 0 0

5 0 g

KK ステッカー（固着性展着剤）

3 3 ml

対象病害虫：せん孔細菌病

散 布 量：1 0 a 当り 6 0 0^{リットル}

*害虫対策としてダイアジノン水和剤 34(21 日前、3 回)を
加用してもよい。ただし、隣接地への飛散（収穫前
規制、農薬汚れ等）に注意する。

【注意事項】

*KK ステッカーは調合液をよく攪拌させながら必ず最後に加用する。

*KK ステッカーに代えて、アビオン E の 1000 倍でもよい。

①台風等で強風・降雨が予想される場合は、風雨前の予防散布を徹底する。

②コスカシバの発生園は、落葉後にガットキラール剤 100 倍（休眠期・3 回）または、トラ
サイド A 乳剤 200 倍（幼虫食入期、3 回）を樹幹および主枝へ、ていねいに散布する。

第 1 回

散布日

月

日

散布量

リットル

第 2 回

散布日

月

日

散布量

リットル

第 3 回

散布日

月

日

散布量

リットル

◆殺菌剤「コサイド 3 0 0 0」の特徴について（ボルドー液の散布との比較）

有効成分：水酸化第二銅 46.1% 規格：500 g 予約価格：1,656 円
もも・ネクタリン使用基準・・・使用濃度：2,000 倍 使用時期：収穫後から落葉まで
他作物への農薬登録（果樹）：りんご・ぶどう・おうとう （プラム・梨の登録はない）

メリット

- ・農薬汚れが少ない
- ・散布薬剤の調合が容易（水和剤のため）

デメリット

- ・残効性が劣る（ボルドー液の残効は 10～14 日、コサイド 3000 は 7～10 日とされています）

*せん孔細菌病対策としては、ボルドー液の散布をおすすめしております。コサイド 3000 は、補助手段としてご活用下さい。

*農薬汚れは少ない薬剤ですが、他の薬剤散布と同様、隣接地には飛散しないようご注意下さい。

毒物・劇物をご購入の際は、印鑑をご持参ください